

今年にはできるだけ興味を持って頂けるよう、判り易くお話をしたいと思っています。今までの経験で子供達には問題形式で紙芝居的に行い、一般においてはできるだけ映像を取り入れ、シニアに対しては時代背景のある唱歌を取り入れたりしています。お話しする側は、伝えるためにその中身を200%きっちり理解していなければなりません。完璧に理解しているからこそ、判りやすい言葉で、理解しやすいように語ることができるのです。我が会も、精進する中で「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことをおもしろく」伝えることを目標としていきます。(馬淵)



高槻市マスコットキャラクター『はにたん』

■特報！！

『高碓達之助に学ぶ会』発足記念講演

今回の講演は、中身の濃い内容のある講演を目指して展示物や映像を使い、講演後には質問時間も設け高槻名誉市民高碓翁を探ります

I. 展示・映像

13:00~14:00

多目的ホール「ホワイエ」で「高碓達之助の足跡」を展示

13:30~14:00

ホール内で高碓翁の「桜守の詩」を映像

II. 基調講演 14:20~15:00

牧村健一郎さんによる「高碓翁の現場主義・現実主義・ウインウイン・チャレンジ精神・人間力」を題材に講演

III. パネルディスカッション

15:00~15:40

◇コーディネーター

島津淳子氏 (社史ライター)

◇パネラー

大木令司氏：北摂が生んだ偉人。経済人であり企業人・政治家であった高碓翁

胡金定氏：中国関係に関してLT貿易など

甘田外成氏：事業家として、東洋製罐設立に関して

北村正信氏：高碓翁の外交手段、生物への愛着など人柄を中心に

IV. 質疑応答 15:40~16:10

開催場所：高槻市市民センター2F 多目的ホール
2/24 をご期待ください！！ (馬淵)

■第3回サロン団談でお話

1月20日、NPO法人たかつき市民活動ネットワーク主催の3回サロン団談で、「高碓達之助さんの偉大な軌跡」に関してのお話をさせていただきました。

このNPO法人は、社会に貢献するために行われる市民活動を積極的に支援し、また自ら行うことによって、住みよい市民社会づくりに寄与することを目的とされています。

お話しさせて頂いた内容は、高碓翁の人間尊重に関する三つの思い「終戦後に日本人を思い」、「廃墟になる村の桜に対する村民を思い」、「日ソ漁業協定に貝殻等の漁民を思い」でした。参加者からは、「高碓翁の地元に対する貢献は」「高槻には文化を育てる風土はあるのか」等々鋭い質問がありました。(馬淵)



【2月例会・勉強会の予定】

14:00~16:00

2/5:「梅岩と高碓翁」(角義春氏)

現代劇場 201号

2/19:「山崎曲萃と高槻」

現代劇場 202号

(例会後に情報交換会を兼ねた懇親会があります。)